

評価集計表

事務事業名称 ②とわだ産品推進戦略事業

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品開発への支援は重要である。</li> <li>・「買ってもらえる商品づくり事業」「地産地消推進事業」「とわだ米粉ROAD実現事業」の3事業とも適切に実施されている。</li> <li>・「買ってもらえる商品づくり事業」を根気よく続けてほしい。</li> <li>・妥当な商品価格になるようコスト削減に向けた支援が必要である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市のPRにも繋がるとわだ産品を活用できる事業である。</li> <li>・3事業ごとに幅はあるが、成果は出ている。</li> <li>・ヒット商品が出ているので、他の商品をけん引してほしい。</li> <li>・「地産地消推進事業」は継続し、子供や保護者にとって有効となるよう検証を続けてほしい。</li> <li>・とわだ産品のPRが有効に機能していない。</li> <li>・地産地消に有効な取組の検討が必要である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の各種データの把握し、3事業ごとに明確な目標設定をしたうえでの事業方法の検討が必要である。</li> </ul>
公平性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者の選択において、申請方式を採用していることで公平性が確保されている。</li> </ul>
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(5名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とわだ産品の販売増加のために積極的に取り組んでほしい。</li> <li>・学校給食で使用するとわだ産品の拡大の余地がある。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(5名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品開発には時間が必要である。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の基幹産業である農業振興のために重要な事業である。</li> <li>・商品価格を抑え、消費者が手に取る機会を増やす取組が必要である。</li> <li>・商品パッケージの改良、小分け化、ギフト用商品の検討が必要である。</li> <li>・上記の課題解決のため専門家からの指導、関係団体との連携が必要である。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>事業の統廃合を図る</p> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者の新規参入を増やすことを期待する。</li> <li>・市と生産者との間での事業評価を望む。</li> <li>・利用者の声を外部評価に取り入れることを望む。</li> </ul>	

評価集計表

事務事業名称 **③十和田づくしフェア開催事業**

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・B-1ブランプリに合わせた開催は妥当である。</li> <li>・とわだ産品をPRすることの重要性から妥当である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIの実績値(89事業者)が目標値(80事業者)を超えており、事業は有効である。</li> <li>・フェア開催で、より多くの方が美味しいとわだ産品の良さを感じたと思う。</li> <li>・商談会等での効果が明確でないため、販路拡大の新方策を検討する必要がある。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率性はあったが、一過性の事業であり継続性に課題が残る。</li> <li>・とわだ産品の販路拡大を評価する指標が明確でない。</li> </ul>
公平性	
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の良さは手に取らないと伝わらないことから、継続して開催を望む。</li> <li>・イベントと同時開催のほか、単独でのフェア開催を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(3名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年開催の「あおもり10市大祭典in十和田」でのPRに力を入れてほしい。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(3名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果に疑問があるが、とわだ産品を広くPRする手段として必要である。</li> <li>・B-1ブランプリの後、どのような内容でフェアを継続するかが課題である。</li> <li>・集客とマスコミ等への情報発信の向上に向け改善を望む。</li> <li>・とわだ産品の販路拡大を評価する指標を示し、実績を検討することを望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業の統廃合を図る(2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏開催のフェアは単発で、費用対効果を考慮するとネットによるPR等を検討すべきである。</li> <li>・フェア開催は継続せず、各イベントで必要があれば開催を検討すべきである。</li> <li>・商談会は販路拡大のチャンスなので継続すべきである。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・とわだ産品を組み合わせた贈答向け商品の検討を望む。</li> </ul>	

評価集計表

事務事業名称 **④販売推進戦略事業**

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十和田野菜のブランド化の定着、トップセールスは評価できる。</li> <li>・十和田の食卓活用事業と「十和田湖ひめます」ブランド力向上事業は、引き続き効果検証とコスト削減に向けてほしい。</li> <li>・妥当な商品価格となるようコスト削減への支援が必要である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費など経費がかさむ事業なので、ポイントを絞って重点的に実施してほしい。</li> <li>・トップセールスは、どこで、どのように開催するかで有効性が左右される。</li> <li>・業務委託先の(株)パワフルジャパン十和田を活用し、十和田ふぁみりーずを前面に押し出すべきである。</li> <li>・とわだ製品のPRが有効に機能していない。</li> <li>・とわだ製品のブランド力が高まっているかを評価する指標が明確でない。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者のコスト削減により、消費者に美味しい商品を安く届けるためにも、市内で加工できるようにしてほしい。</li> </ul>
公平性	
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(5名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とわだ製品のブランド化のために必要な事業である。</li> <li>・「十和田湖ひめます」のブランド化を積極的に取り組むことを望む。</li> <li>・県外での物産展は継続することが大切。年に1度の開催でも買いたい人は来る。</li> <li>・商品の安定した供給体制の構築が必要である。良い商品でも安定した供給がなくては消費者が離れてしまう。</li> <li>・メディアや十和田ふぁみりーずを活用した情報発信、トップセールスの積極的な取組を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(2名)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンテナショップでは、他の商品と比較してとわだ製品が埋もれない工夫を望む。</li> <li>・とわだ製品のブランド力を高める事業を望む。</li> <li>・情報発信の伝わりやすい方法の検討が必要である。</li> <li>・市民に対し、地産地消の意識を高める事業、農作物の地産地消に向けた販売戦略を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業の統廃合を図る(1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とわだ製品推進戦略事業との統廃合の検討が必要。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットでは新しい情報を継続して提供することが不可欠であるため、アンテナショップなどの情報発信をfacebookなどで継続して行うことを望む。</li> <li>・消費者と生産者の交流、消費者による生産者応援、中外食産業に対する地産地消商品の提供の実施を望む。</li> <li>・市民に対し、地産地消イベントの開催、地産地消商品の宅配便の実施を望む。</li> </ul>

評価集計表

事務事業名称 ⑤6次産業化促進支援事業

評価項目	指摘事項
妥当性	・6次産業化の促進は重要である。
有効性	・市内の生産者が活用できる加工場が出来ることで、後継者づくりにも繋がる。 ・6次産業化は個人や組織の企画力に大きく依存するが、それぞれ奮闘努力している。 ・6次産業化セミナーは、継続による参加者の固定化が懸念される。
効率性	・時間を要する事業なので、今後も見守りたい。 ・効率的に加工品を製造できるよう機械化への支援が必要である。
公平性	・事業者の選択において、申請方式を採用していることで公平性が確保されている。
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(7名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹産業である農業を活性化するため、さらに取組の強化を望む。</li> <li>・加工場の利用による商品のコスト削減を期待する。</li> <li>・6次産業化の推進には、専門家や関係団体のアドバイスが欠かせないため、重点的な取組を望む。</li> <li>・雇用創出の面からも、生産者、加工業者、販売者相互の連携強化を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(3名)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者のニーズに合った商品開発を望む。</li> <li>・意欲ある事業者の掘り起しを望む。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>事業の統廃合を図る</p> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	<p>・消費者が本市の一次産品をどの程度知っているのかが販路拡大のポイントとなる。関係団体と連携し、一次産業から六次産業まで補完できる戦略が望まれる。</p>

評価集計表

事務事業名称 ⑥観光パンフレット作成事業

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続した情報発信のため、パンフレットは重要である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道でのパンフレットの配布に力を入れるべきである。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各団体で発行しているパンフレットも多くあるが、共同活用や市・関係団体が共同で作成したパンフレットがあれば、さらに見たくなると思う。</li> </ul>
公平性	
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インバウンド対策を考慮した内容の充実を望む。</li> <li>・継続した情報発信を望む。</li> <li>・誘客にあたり、外部への売り込み体制の構築を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(5名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインや見やすさに優れたパンフレットである。</li> <li>・パンフレットの配布に力を入れ、誘客に結び付けてほしい。</li> <li>・北海道新幹線開業の機会を逃さず、積極的な周知を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(3名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルネットワークサービスの更なる活用を望む。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>事業の統廃合を図る</p> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙媒体のみならず、市役所のHPのほか、関係団体のHPからパンフレットが閲覧できるようになることを望む。</li> <li>・旅行関連業界やマスコミへの情報発信の検討を望む。</li> </ul>	

評価集計表

事務事業名称 **⑦プロジェクションマッピング事業**

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画は面白いと思うが、実際にかかった時間と効率を考慮すると難しい事業だった。</li> <li>・地域資源を活用しているのか疑問である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入込客数8,500人は事業費に対して十分な数字だと評価できない。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果の検証が必要である。</li> </ul>
公平性	
事業の方向性	<p><input type="checkbox"/>さらに重点化を図る</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(2名)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知と費用対効果の検討が必要である。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業の統廃合を図る(1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集客を多くするには、秋祭りなど人が集まるイベントとの併催が必要である。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>休止または廃止(8名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果を考慮し休止又は廃止すべきである。</li> <li>・市民参加や大学との連携など成果はあるが、費用対効果が低い。</li> <li>・冬季に中心街を盛り上げる別の形への検討が必要である。</li> </ul>
質問・提言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用した観光事業の検討が必要である。</li> </ul>

評価集計表

事務事業名称 ⑧観光施設Wi-Fi化事業

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外や若い旅行者からWi-Fiは最低限求められるので妥当である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外や若い旅行者には有効である。</li> <li>・Wi-Fi設置場所があることで情報発信にも繋がる。</li> <li>・十和田湖エリアへの重点的な導入を望む。</li> <li>・Wi-Fi設置場所の設定が課題である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効性は、Wi-Fi設置場所に依存する。</li> </ul>
公平性	
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設へのWi-Fi設置補助を望む。</li> <li>・公共施設や民間施設を含め、「Wi-Fiがつながる十和田」というブランドを目指すべきである。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(6名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客への利便性を高めるため、さらなる増設を望む。</li> <li>・官庁街通りへの面的な整備を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客が市内でWi-Fiへ接続する際に、本市の観光や名産品、食事場所等の情報を得られる仕組みが重要であり、観光パンフレット作成事業と連動した実施を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業の統廃合を図る(1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業でもWi-Fiの推進があるので有効な方法で進める。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型、滞在型の観光を進めるための地域資源の掘り起しを望む。</li> </ul>	

評価集計表

事務事業名称 ⑨七戸十和田奥入瀬シャトルバス運行事業

評価項目	指摘事項
妥当性	・JR七戸十和田駅の活用、本市への誘客に重要である。
有効性	・バスの利用率の向上が必要である。 ・個人客の増加に向けたPRが必要である。
効率性	・費用対効果をどう捉えるのか課題がある。 ・利用客数が少数の場合の運行は効率的でないため、状況に応じた運行の検討が必要である。
公平性	・路線バスの料金と比較して破格の安さは、民間企業の育成や公平性に問題がある。
事業の方向性	<p><input type="checkbox"/>さらに重点化を図る(名)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(8名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次交通が少ない本市にとってなくてはならない。</li> <li>・七戸十和田駅の有効活用に向け、更なる方策の検討を望む。</li> <li>・予約制の導入の検討を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタカーやタクシーへの振替や路線バスの活用を望む。</li> <li>・料金の安さの見直しが必要である。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>事業の統廃合を図る</p> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	<p>・奥入瀬溪流での自動車乗り入れ廃止と共に、自由乗り降りバスの運行を望む。</p>

評価集計表

事務事業名称 ⑩若手観光ガイド育成事業

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来に向け若手観光ガイドの育成は必要である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップという観点から有効性がある。</li> </ul>
効率性	
公平性	
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(3名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十和田西高校の差別化を図るため、観光ガイド体験を恒常化することを望む。</li> <li>・観光資源の掘り起しを図る生徒活動等の拡大を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(5名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光振興のため必要な事業である。</li> <li>・人材育成のため、十和田西高校とのさらなる連携を望む。</li> <li>・さらなるPRを望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコロードフェスタ期間でも、事業を目立たせる工夫を望む。</li> <li>・生徒の個性を活かした取り組みを望む。</li> <li>・若者が参加したくなる企画を望む。</li> <li>・市内の他校の生徒の活用を望む。</li> <li>・年配ガイドの育成を望む。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>事業の統廃合を図る</p> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年配の方は物知りが多く、高校生ガイドの知識と情報量といった観点から、ガイドした内容の吟味が必要である。</li> <li>・高校生ガイドの次のステップとして、ボランティアガイドの育成・強化事業の検討を望む。</li> </ul>

評価集計表

事務事業名称 ⑪移住希望者PR事業

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少対策は必要である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実績からも有効性は上がっている。</li> <li>・創業による本市の経済効果を考慮し、創業奨励金等の支援も有効である。</li> </ul>
効率性	
公平性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗を活用しない創業者に対する補助金等が必要である。</li> </ul>
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(6名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの人が様々なパターンで移住しているので、今後も積極的な取組を望む。</li> <li>・メディア活用の検討を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(5名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住お試し住宅事業の参加者に対し、継続したアプローチが必要である。</li> <li>・さらなるPRを望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(1名)</p> <p><input type="checkbox"/>事業の統廃合を図る</p> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの自治体に取り組んでいる事業であり、他地域との差別化が今後の課題である。</li> </ul>	

評価集計表

事務事業名称 ⑫住宅取得助成事業

評価項目	指摘事項
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者支援、空き家対策は必要である。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の改修も対象としていることから有効である。</li> <li>・若者の移住は有効であるから、若年夫婦世帯の上乗せ補助金額の増額を望む。</li> </ul>
効率性	
公平性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報で周知されており、公平性は担保されている。</li> <li>・事業を利用した人と利用しなかった人の差が大きい。</li> </ul>
事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑さらに重点化を図る(7名) <ul style="list-style-type: none"> <li>・より利用しやすい制度を望む。</li> <li>・中心市街地への居住促進を望む。</li> <li>・住宅ローンの提供、実質無利息となるような金利助成を望む。</li> <li>・若者の移住に重点を置いた事業の検討を望む。</li> </ul> </li> <li>☑現状のまま継続(5名) <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏のみならず、他地域でのPRについても検討が必要。</li> </ul> </li> <li>☐内容を改善して継続</li> <li>☐事業の統廃合を図る</li> <li>☐休止または廃止</li> </ul>
質問・提言等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市に縁のある人をどのようにUターンさせるかが課題である。他地域との差別化がポイント。</li> </ul>	

評価集計表

事務事業名称 ⑬特定不妊治療費支援事業

評価項目	指摘事項
妥当性	・少子化対策、福祉対策として必要である。
有効性	・有効なPRの検討が必要である。
効率性	
公平性	・広報で周知されており、公平性は担保されている。
事業の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/>さらに重点化を図る(2名)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続(8名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PR方法の工夫を望む。</li> <li>・利用者増加に向け、医療機関との連携を望む。</li> </ul> <p><input checked="" type="checkbox"/>内容を改善して継続(2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらなるPRを望む。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>事業の統廃合を図る(名)</p> <p><input type="checkbox"/>休止または廃止</p>
質問・提言等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な十和田市立中央病院に産婦人科があることが重要であり、今後の事業にも大きなポイントとなる産婦人科の充実を望む。</li> <li>・少子化対策として婚活事業も必要であり、本市における婚活対象者の実態調査・要望把握調査の実施について検討を望む。</li> </ul>	